

補助金等交付申請書

申請日を記載してください。

令和6年4月**日

秋田県知事

全部事項証明書（個人事業主の場合は住民票）の住所を記載してください。

住所 秋田県秋田市山王〇-〇-〇

氏名 株式会社〇〇〇
代表取締役 〇〇 〇〇

令和6年度において次のとおり補助金等を交付されるよう申請します。

1 補助金等の名称 産業用再エネ電力活用モデル事業費補助金

2 補助事業等の種類 産業用再エネ電力活用モデル事業

3 補助金等申請額 35,000,000 円

4 補助事業等の実施期間 補助対象期間は最大で令和7年2月28日までです。

交付決定日 ~ 令和7年2月28日

注（1）1及び2は、要綱別表第1に掲げる事項と同一のものであること。

（2）補助事業等の実施計画書及び収支予算書は別紙により添付のこと。

「収入の部」と「支出の部」の「計」が同額になるよう記載してください。

収 支 予 算 書

金融機関からの借入金等も自己資金に含めて構いません。
 (他制度の補助金等を活用する場合は、制度名と金額を記載してください。)

収入の部

(単位：円)

区 分	本 年 度 予 算 額	前 年 度 予 算 額	差 引 増 減		摘 要
			増	減	
補助金	35,000,000		35,000,000		
自己資金	50,000,000		50,000,000		
計	85,000,000		85,000,000		

支出の部

(単位：円)

区 分	本 年 度 予 算 額	前 年 度 予 算 額	差 引 増 減		摘 要
			増	減	
太陽光パネル	20,000,000		20,000,000		
パワーコンディショナー	5,000,000		5,000,000		
蓄電池	15,000,000		15,000,000		
その他設備	10,000,000		10,000,000		
工事費等	35,000,000		35,000,000		
計	85,000,000		85,000,000		

2 補助要件に関する該当事項

右記と同月での比較となります。

	平成 31 年から令和 3 年 12 月の任意の月の主 と同月の主なエネルギー価格	令和 4 年 1 月以降の任意の月の主 なエネルギー価格
該当する年月	令和 3 年 12 月	令和 4 年 12 月
エネルギー項目	電気料金	電気料金
単価	〇〇. 〇円/kWh	〇〇. 〇円/kWh
上昇幅 (%)		30.0%

※同月比で 20% 以上の上昇がある場合に補助要件に該当します。

総勘定元帳、合計残高試算表の写し等、該当月の対象費用が分かる資料を添付してください。

電気料金で比較する場合は、該当月の電気料金明細書等の写しを添付してください。

20%以上となっていることを確認の上、記載してください。

3 電力の使用状況（直近 3 か年度の状況を記載ください）

令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
電力使用量（年）	電力使用量（年）	電力使用量（年）
〇〇〇〇. 〇〇[kWh]	〇〇〇〇. 〇〇[kWh]	〇〇〇〇. 〇〇[kWh]
最も電力使用量が多かった月の電力使用量	最も電力使用量が多かった月の電力使用量	最も電力使用量が多かった月の電力使用量
12 月	1 月	11 月
〇〇〇. 〇〇[kWh]	〇〇〇. 〇〇[kWh]	〇〇〇. 〇〇[kWh]
最も電力使用量が少なかった月の電力使用量	最も電力使用量が少なかった月の電力使用量	最も電力使用量が少なかった月の電力使用量
4 月	5 月	5 月
〇〇〇. 〇〇[kWh]	〇〇〇. 〇〇[kWh]	〇〇〇. 〇〇[kWh]
年間最大使用電力（ピーク）	年間最大使用電力（ピーク）	年間最大使用電力（ピーク）
〇〇〇. 〇〇[kW]	〇〇〇. 〇〇[kW]	〇〇〇. 〇〇[kW]

※最大使用電力[kW]は営業時間内の値を記載願います。

4 導入する設備に関する事項

導入設備 (右の□に チェック願います)	<input checked="checked" type="checkbox"/> 発電設備	<input checked="checked" type="checkbox"/> 蓄電池設備	<input type="checkbox"/> 熱供給設備
導入設備 (右の□に チェック願います)	<input checked="checked" type="checkbox"/> 太陽光 <input type="checkbox"/> 風力 <input type="checkbox"/> 水力 <input type="checkbox"/> 地熱 <input type="checkbox"/> バイオマス <input type="checkbox"/> その他 ()	/	<input type="checkbox"/> 太陽熱 <input type="checkbox"/> バイオマス <input type="checkbox"/> 地中熱 <input type="checkbox"/> 雪氷熱 <input type="checkbox"/> その他 ()
設備容量	パネル等発電出力 <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> 350.00[kW]	50.00[kWh]	[kcal/h]
	PCS 等変換設備出力 <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> 300.00[kW]		
導入方法 (右の□に チェック願います)	<input type="checkbox"/> 自ら設置 <input checked="checked" type="checkbox"/> 自ら設置 (自己託送) <input type="checkbox"/> P P Aモデル	/	/
設置場所の概要	(敷地面積や設置場所、設置方角や角度等を記載ください) 設置場所：秋田県秋田市山王×-×-× △△営業所内 設置面積：〇〇〇〇. 〇〇m ² 方位角：-10度(東) 傾斜角：40度		
積雪や気象条件	〇〇 〇〇 〇〇 〇〇 〇〇 〇〇		
バイオマス燃料	(バイオマス設備を設置する場合、下記について記載してください) ・燃料の種類 ・燃料調達ルート、安定性 ・燃料価格		

※地図、設計図面、設備仕様書等の導入計画内容が分かる資料を添付ください。

5 補助対象経費の詳細

(1) 発電設備

(単位：円)

対 象 設 備	金 額
① 太陽光パネル	20,000,000
② パワーコンディショナー	5,000,000
③ 集電箱	4,000,000
④ その他設備	4,000,000
⑤ 工事費等	30,000,000
合 計	63,000,000

※金額は税抜きで記入してください。表内の内容は適宜修正の上記載してください。

(2) 蓄電設備

(単位：円)

対 象 設 備	金 額
① 蓄電池	15,000,000
② その他設備	2,000,000
③ 工事費等	5,000,000
合 計	22,000,000

※金額は税抜きで記入してください。表内の内容は適宜修正の上記載してください。

(3) 熱供給設備

(単位：円)

対 象 設 備	金 額
① 炉	
② 付属設備	
③ 工事費等	

※金額は税抜き

の上記

発電設備の基準額は、パネル等発電出力と PCS 等変換設備出力のいずれか低い方で算定します。

補助対象経費と基準額のいずれか低い方が、補助申請額となります。

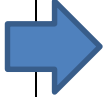

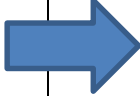
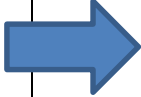

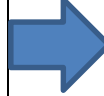
6 補助金申請額

(単位：円)

項 目	補助対象経費 (5 に記載した金額)	基準額 (万円×kW・kWh) (万円×1,000kcal/h)	上 限	補助申請額
発電設備	63,000,000	30,000,000	30,000,000	30,000,000
蓄電設備	22,000,000	5,000,000	10,000,000	5,000,000
熱供給設備			10,000,000	
合 計				35,000,000

事業の開始予定日（契約締結）と事業の完了予定日（完工、代金支払）が明確になるように記載してください。

8 事業のスケジュール

項 目	令和6年									令和7年		
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
契約締結												
資材発注・搬入												
パネル設置工事												
電気工事												
試運転・完工												
工事代金支払												

※設備導入実績スケジュールを記入してください。

(様式第2号)

誓 約 書

産業用再エネ電力活用モデル事業費補助金の応募にあたり、次のことについて誓約します。

1. 国税及び地方税について

(以下の該当する項目の番号を○で囲んでください。)

- (1) 応募日現在における国税及び地方税の滞納はありません。
- (2) 応募日現在において以下のとおり滞納がありますが、今後、課税庁の了承した納入計画に基づいて納付します。また、このことについての調査を貴職が行っても異議はありません。

税金名	課税年度	納期	滞納額(千円)	今後の納付計画

※ 課税庁が認めた納入計画を添付してください。

2. 県及び公的金融機関等からの融資について

(以下の該当する項目の番号を○で囲んでください。)

- (1) 応募日現在において県及び公的金融機関からの融資は受けていません。
- (2) 応募日現在における県及び公的金融機関からの融資を受けていますが、債務の不履行はありません。
- (3) 応募日現在において以下のとおり債務の不履行がありますが、今後、債権者の了承した返済計画に基づいて返済します。また、このことについての調査を貴職が行っても異議はありません。

債権者名	借入年度	納期	不履行額(千円)	今後の返済計画

※ 債権者が認めた返済計画を添付してください。

3. 反社会的勢力の排除について

次の各号のいずれかに該当する者ではありません。

- 一 暴力団(暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号。以下「暴力団対策法」という。)第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ。)
- 二 暴力団員(暴力団対策法第2条第6号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。)
- 三 暴力団準構成員(暴力団員以外の暴力団と関係を有する者であつて、暴力団の威力を背景に暴力的不法行為等を行うおそれがあるもの又は暴力団若しくは暴力団員に対し資金、武器等の供給を行うなど暴力団の維持若しくは運営に協力し、若しくは関与するものをいう。以下同じ。)
- 四 暴力団関係企業(暴力団員が実質的にその経営に関与している企業、暴力団準構成員若しくは元暴力団員が経営する企業で暴力団に資金提供を行う等暴力団の維持若しくは運営に積極的に協力し若しくは関与するもの又は業務の遂行等において積極的に暴力団を利用し、暴

- 力団の維持若しくは運営に協力している企業をいう。)
- 五 総会屋等（総会屋その他企業を対象に不正な利益を求めて暴力的不法行為等を行うおそれがあり、市民生活の安全に脅威を与える者をいう。)
- 六 社会運動等標ぼうゴロ（社会運動若しくは政治活動を仮装し、又は標ぼうして、不正な利益を求めて暴力的不法行為等を行うおそれがあり、市民生活の安全に脅威を与える者をいう。)
- 七 特殊知能暴力集団等（暴力団との関係を背景に、その威力を用い、又は暴力団と資金的な繋がりを有し、構造的な不正の中核となっている集団又は個人をいう。)
- 八 前各号に掲げる者と次のいずれかに該当する関係にある者
- イ 前各号に掲げる者が自己の事業又は自社の経営を支配していると認められること
- ロ 前各号に掲げる者が自己の事業又は自社の経営に実質的に関与していると認められること
- ハ 自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって前各号に掲げる者を利用したと認められること
- ニ 前各号に掲げる者に資金等を提供し、又は便宜を供与するなどの関与をしていると認められること

令和6年4月**日

秋田県知事 あて

〒 ×××-××××
住 所 秋田県秋田市山王〇-〇-〇
名 称 株式会社〇〇〇
代表者職氏名 代表取締役 〇〇 〇〇